

📌 今月のポイント

社会保険の法改正等について ③



直近の社会保険 法改正等について、今回は「フリーランス保護新法」です。



2024年11月スタート フリーランス保護新法について

フリーランス新法は、フリーランス（一人親方）が安定して働ける環境を整え保護するために、フリーランス（一人親方）へ業務を委託する**事業者に対してさまざまな義務を課す**ものです。

発注事業者

義務項目

一人親方

★従業員を使用していない

★従業員を使用している
★一定期間以上の業務委託

1か月以上の業務委託

6か月以上の業務委託

1

1 2 4 6

1 2 3 4
5 6 7

義務項目	具体的な内容
1 書面等による取引条件の明示	書面等により、直ちに、次の取引条件を明示すること ・業務の内容 ・報酬の額 ・支払期日 ・発注業者・フリーランスの名称 ・業務委託をした日 ・給付を受領/役務提供を受ける日と場所 ・検査完了日 ・現金以外で報酬を支払う場合は、支払方法に関すること
2 報酬支払期日の設定・期日内の支払い	60日以内のできる限り短い期間内で支払期日を定め、その日までに報酬を支払うこと
3 禁止行為	7つの禁止行為 ・受領拒否 ・報酬の減額 ・返品 ・買いたたき ・購入/利用強制 ・不当な経済上の利益の提供要請 ・不当な給付内容の変更とやり直し
4 募集情報の的確表示	広告などでフリーランスを募集する際、 ・虚偽表示の禁止 ・誤解を生じさせる表示の禁止 ・正確かつ最新の表示の義務
5 育児介護等と業務の両立に対する配慮	育児や介護などの配慮を求められた場合、 発注事業者はその申出に応じて必要な配慮が必要
6 ハラスメント対策に係る体制整備	ハラスメントに関する方針の明確化と周知・啓発、 相談に対応するための体制整備、ハラスメントが発生した場合の迅速な対応
7 中途解除等の事前予告・理由開示	解除日または契約満了日の30日前までにフリーランスにその旨を予告

※ フリーランス新法の詳細については、公正取引委員会、中小企業庁、都道府県労働局までお問い合わせください。

◆ 次回も、直近の法改正等を詳しく解説していきます！

